

彦根市

家庭教育協力企業協定制度

(ひこふあみ)

平成27年10月1日

家庭

教育は、すべての教育の出発点であり、子どもが基本的な生活習慣、豊かな情操、思いやりや善悪の判断、社会的なルールやマナーなどを身につけるうえで重要な役割を担っています。子どもは親の姿を映す鏡であり、親はまた企業の姿を映す鏡でもあります。

未来を担う子どもたちを育てる大切な営みを社会のみなんで支え合うことが重要です。あなたの企業や事業所も、ぜひ参加してください。

■どんな制度なの？

家庭の教育力の向上に向けた職場環境づくりに経営者・従業員をあげて

自主的に取組んでいただける企業と彦根市教育委員会が協定を結び、家庭教育を通じて子どもたちの健やかな育ちのための取組を推進する制度です。彦根市教育委員会は、次のような支援をします。

- ① 子育てについて学ぶ機会を支援します。(研修会の開催・講師派遣等)
- ② 市のホームページ・広報ひこねで企業の取組を紹介します。



締結 企業には下記の取組①を必須とし、取組②～⑤の一つ以上に取組んでいただきます。

取組① 家庭教育の大切さを従業員に啓発しよう。知ってもらおう！(必須)

・職場で家庭教育について学ぶ機会を設けたり、家庭教育に関するポスターを掲示したりするなど、家庭教育の大切さの啓発に努めます。

《取組例》○家庭教育に関する講座などの開催 ○ポスター掲示などによる啓発
○家庭教育の実践についての事業所内の意見交換会

取組② 家族(大人)の働くうしろ姿を子どもたちに見せ、仕事について語り合おう！

・子どもたちが働くことの大切さや喜びを学べるように、従業員の子どもたちに大人の働く姿を見せたり、地域の子どもたちを職場体験として受け入れたりします。

《取組例》○企業内における「子ども(親子)参観日」の実施
○小学生、中学生や高校生の職場体験への協力

取組③ 子どもたちの体験活動を支援しよう！

・学校への出前授業や校外学習の受け入れなどの学校支援や地域での様々な活動に、企業として積極的に協力・支援をします。

《取組例》○企業の持つ技術力を活かした授業や体験学習の支援

○地域で行われる子どもの活動に関する施設などの提供



取組④ 学校へ行くことを呼びかけよう！

・参観日への参加、学校行事やPTA活動等への参加を働きかけたり、休暇が取りやすい環境づくりに努めたりするなど、従業員が学校へ行きやすい環境づくりに努めます。

《取組例》○参観日への参加、学校行事やPTA活動等への参加の働きかけ

○休暇がとりやすい職場づくりに向けた取組

○学校行事休暇制度・短時間勤務制度の創設



取組⑤ 企業独自の自主的な子育て関連事業を行おう！

・彦根の企業として「彦根市家庭教育協力企業協定制度」に参加し、子育て支援に向けて、企業自らが積極的な取組を進めます。

《取組例》○家庭交流のイベント

○ポスターの製作・掲出

○社内報への掲載

《ひこふあみ》問い合わせ・申込先
彦根市教育委員会事務局生涯学習課
TEL 24-7974 FAX23-9190
E-mail syogai@mx.hikone.ed.jp

